



Nomura Research Institute

2023 年 08 月 09 日

株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、Green x Digital コンソーシアムによる 32 社間の CO₂ データ交換の実証実験 フェーズ 2 に参画し成功

～NRI-CTS ソリューションの有効性を確認し、国内外で展開を予定～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、一般社団法人電子情報技術産業協会（以下「JEITA」）が事務局を務める Green x Digital コンソーシアム¹が主宰する「サプライチェーン CO₂ 排出量見える化に向けた企業間 CO₂ データ交換の実証実験²」（以下「本実験」）のフェーズ 2 に、ソリューションプロバイダーとして参画し、32 社の間で CO₂ データ連携実証に成功³しました。

本実験は、グローバルレベルで業界横断的に CO₂ データ交換を実現することを目的としており、仮想サプライチェーン上で CO₂ の排出量データの連携を実証する、日本初の試みです。

本実験の成功によって、WBCSD⁴の Pathfinder Network⁵に基づくデータ連携に関する NRI の取り組みやソリューション（NRI-CTS、後述）の技術的有効性が確かめられ、国内外の異なるソリューション間におけるデータ連携の可能性が広がりました。

Green x Digital
Consortium



2023 年 2 月に発表したフェーズ 1 の実証実験の取り組み⁶では、NRI を含むソリューション提供企業 15 社によるデータ連携が目的とされていました。フェーズ 2 は、ソリューションを利用するユーザー企業を含む 32 社が参画し、製品・組織レベルごとの CO₂ 排出量の算定結果が、相互に連動することを検証しました。このフェーズでは新たに、参画するユーザー企業が生産する製品に関連する CO₂ 算定対象部品を仮想サプライチェーン上に追加したほか、国内制度などを踏まえカーボンクレジット・CO₂ 削減証書に関するデータ項目を追加しています。加えて、ユーザー企業による CO₂ 排出量算定を実施するなどの、実務的な検証側面を持つ取り組みでもあります。

NRI は本実験において、2023 年中にサービス開始を予定している CO₂ 排出量算定・データ連携ソリューション NRI-CTS⁷を用いて、ソリューション企業 7 社とデータを連携しました。また、ユーザー企業 3 社に同ソリューションを提供し、各社がデータ投入から CO₂ の排出量を算定するまでのプロセスを支援しました。

本実験を通じ、仮想サプライチェーン上の複数企業群が、それぞれ異なるソリューションを使用しても、共通フォーマット⁸を用いて CO₂ データを算定し、複数のソリューションを連携して、サプライチェーンの上流から下流まで CO₂ データを受け渡せることが実証されました。Pathfinder Network 仕様に則ったデ

一タ連携に成功したことで、製品・組織レベルの CO₂ 排出量算定に対して、海外サプライヤーとの連携可能性も示されたこととなります。NRI は、NRI-CTS にこれら共通フォーマットによる Pathfinder 連携機能を取り込み、顧客へ提供していく予定です。

今回の実証結果は、同コンソーシアムが策定した CO₂ データ算定方法と技術仕様のアップデートを経て、世界的なサプライチェーン全体にわたって、CO₂ 見える化の実現に繋がることが期待されます。

NRI はこれからも、Green x Digital コンソーシアムと共に CO₂ 排出量算定や算定で得られたデータ連携における仕様の標準化に尽力し、NRI-CTS ソリューションの提供や関連するコンサルティングサービス、ソリューション開発などを通じて、顧客企業の日本および世界での気候変動対策の取り組み推進と、ひいては産業の発展や地球温暖化対策に貢献していきます。

¹ Green x Digital コンソーシアムについては次の URL をご参照ください。

<https://www.gxdc.jp/>

² 実証フェーズ 2 の詳細については次の URL をご参照ください。(Green x Digital コンソーシアム、サプライチェーン CO₂ 排出量見える化の実現に向けて 35 社と企業間データ交換の実証実験を開始)

<https://www.jeita.or.jp/japanese/topics/2022/1209.pdf>

³ 本実証の最終報告書は次の URL をご参照ください。

https://www.jeita.or.jp/japanese/topics/2023/0804_2.pdf

⁴ WBCSD (World Business Council for Sustainable Development) については次の URL をご参照ください。

<https://www.wbcsd.org/>

⁵ Pathfinder Network については、次の URL をご参照ください。

<https://www.carbon-transparency.com/media/luhii1or/pathfinder-network-vision-paper.pdf>

⁶ フェーズ 1 のプレスリリースについては次の URL をご参照ください。

(野村総合研究所、Green x Digital コンソーシアムの 15 社間で CO₂ 排出に関するデータ交換の技術実証に成功)

https://www.nri.com/jp/news/info/cc/lst/2023/0216_1

⁷ NRI-CTS については次の URL をご参照ください。

https://www.nri.com/jp/news/info/cc/lst/2021/1215_1

https://www.nri.com/jp/news/info/cc/lst/2022/0914_1

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLJUHkUSIkCZjCQ8ZQq2NREZ8k3qeGMVeF>

⁸ 「CO₂ 可視化フレームワーク」および「データ連携のための技術仕様」の詳細は次の URL をご参照ください。

<https://www.jeita.or.jp/japanese/topics/2023/0630.pdf>

https://www.gxdc.jp/pdf/press_release230215.pdf

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 玉岡、竹尾

TEL : 03-5877-7100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所

コンサルティング事業本部 コンサルティング事業開発部 植村哲士

システムコンサルティング事業本部 システムデザインコンサルティング部 高橋春樹

E-mail : nri-cts-pr@nri.co.jp